

平成29年9月定例会

議案説明資料
予算に関する説明書

(平成29年度9月補正予算等関係)

地域振興部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成29年9月定例会議案説明資料目次

地域振興部

【予算関係】

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	平成29年度鳥取県一般会計補正予算(第2号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		教育・学術振興課	2
		文化政策課	3
		スポーツ課	5
	2 歳入歳出事項別明細書		6
	3 節の明細		9

【予算関係以外】

(報告)

報告番号	件名	課名等	頁
第2号	議会の委任による専決処分の報告について (8) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について(平成29年7月31日専決)	地域振興課	10
第3号	公立大学法人公立鳥取環境大学の業務の実績に関する評価について	教育・学術振興課	11

議案説明資料総括表

地域振興部
(単位：千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
教育・学術振興課	3,790,158	4,679	3,794,837				4,679	
文化政策課	1,433,002	21,859	1,454,861		21,000		859	
スポーツ課	1,302,563	2,000	1,304,563				2,000	
地域振興部 計	9,445,317	28,538	9,473,855	0	<15,300> 21,000	0	7,538	県費負担額 22,838
<p>説明</p> <p>(教育・学術振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立学校による新たな学び推進事業 4,679 千円 <p>(文化政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県立県民文化会館管理委託費 4,695 千円 ・米子コンベンションセンター管理委託費 17,164 千円 <p>(スポーツ課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発進事業 2,000 千円 								

(注) 起債欄の上段< >書きは交付税措置額を除いた金額である。
備考欄の県費負担額は起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成29年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

教育・学術振興課 (内線: 7841)

8目 私立学校振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
私立学校による新たな学び推進事業	22,314	4,679	26,993				4,679	
トータルコスト	23,904	4,679	28,583	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.2人	0.0人	0.2人	補助金申請書の審査、交付決定、補助金支払				
工程表の政策目標 (指標)	多様で良質な教育の選択肢を提供するため私立学校を支援							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

○私立高等学校等が行うICT機器の整備及びアクティブラーニングに関する研修に要する経費を助成することにより、ICTを活用したアクティブラーニングによる授業改革の全県的な普及を図る。

2 主な事業内容

○私立学校アクティブラーニング推進事業 4,679千円
ICT機器備品整備、アクティブラーニングに関する研修に係る費用に対して、3/4を助成。

(単位: 千円)

学校名	事業概要	事業費	補助率	補助金額
鳥取敬愛高校	・ プロジェクタ投影用ホワイトボード設置 ・ 無線LANアクセスポイント整備	3,003	3/4	2,252
鳥取城北高校	・ 無線LANアクセスポイント整備 ・ アクティブラーニングに関する研修費用	3,236	3/4	2,427

3 これまでの取組状況、改善点

- 私立高等学校等のICT機器整備を促進するため、導入費用に対する助成を行った。
(平成28年度) 8校に5,652千円を補助
- 私立高校は県立高校に比べてICT機器の整備が遅れているため、教育環境の均等の観点においてICT機器の整備が急務である。

平成29年度一般会計補正予算説明資料

2款 企画費

2項 総務費

文化政策課（内線：7839）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県立県民文化会館管理委託費	439,167	4,695	443,862		<2,800> 4,000		695	県費負担額 3,495
トータルコスト	443,936	4,695	448,631	（補正に係る主な業務内容：関係課との調整等）				
従事する職員数	0.6人	0.0人	0.6人					
工程表の政策目標（指標）	県民が芸術・文化を発表する場や鑑賞する機会を拡充							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

多くの方が利用する公共施設としてふさわしい環境の整備を図るため、施設のエレベーター老朽化に伴う改修工事の実施設計を行う。

2 主な事業内容

内訳	予算額 (千円)	事業内容
エレベーター改修工事	4,695	<p>県民文化会館内にある油圧式エレベーター3機について、エレベーター一部の供給が停止されており、老朽化による故障で使用できなくなる恐れがある。</p> <p>エレベーターが故障すると施設の運営に支障をきたすことから、改修工事の実施設計を行う。</p> <p>○改修するエレベーター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリースペース1基（12人乗り） ・小ホール 2基（11人乗り・荷物用） <p>○設計委託料 4,695千円</p>

（注）起債欄の上段<>書きは交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担額は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成29年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課 (内線：7839)

2目 計画調査費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県立米子コンベンションセンター管理委託費	254,879	17,164	272,043		<12,500> 17,000		164	県費負担額 12,664
トータルコスト	258,058	17,164	275,222	(補正に係る主な業務内容：関係課との調整、仕様作成・発注契約業務)				
従事する職員数	0.4人	0.0人	0.4人					
工程表の政策目標(指標)	県民が芸術・文化を発表する場や鑑賞する機会を拡充							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

多くの方が利用する公共施設としてふさわしい環境の整備を図り、施設のバリアフリー化を進めるため、トイレ改修工事を行う。

2 主な事業内容

内訳	予算額 (千円)	事業内容
会議棟トイレ改修工事	17,164	<p>米子コンベンションセンター会議棟の現在の洋式トイレを洗浄機能付き洋式トイレへ、一部和式トイレを洗浄機能付き洋式トイレに変更する。</p> <p>○和式トイレ→洗浄機能付き洋式トイレ 11箇所 ○洋式トイレ→洗浄機能付き洋式トイレ 17箇所 合計 28箇所</p> <p>○工事請負費 17,164千円</p>

(注) 起債欄の上段<>書きは交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担額は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成29年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

スポーツ課（内線：7910）

5目 スポーツ振興費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業	26,533	2,000	28,533				2,000	
トータルコスト	32,097	2,000	34,097	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.7人	0.0人	0.7人	大規模スポーツ大会開催準備				
工程表の政策目標(指標)	-							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県で開催される全国的なスポーツ大会やチームを支援するため、その運営経費の一部について支援する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>平成30年度に鳥取市で開催される第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会の開催準備経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 第39回全日本マスターズ陸上競技選手権鳥取大会実行委員会（平成29年秋設立予定） ・予算額 2,000千円 ・負担割合 県：鳥取市＝2：1 <p>3 これまでの取組状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と鳥取マスターズ陸上競技連盟など関係団体が連携して大会誘致を行い、平成27年3月に、平成30年の当大会が鳥取で開催されることが決定。 ・2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会及び2021年に本県を含む関西一円で開催される「ワールドマスターズゲームズ2021関西」に向けて、生涯スポーツの機運を高める絶好の機会となるとともに、全国から約2,000人の来場が見込まれ、経済効果も期待されることから、速やかに実行委員会を起ち上げ、大会運営・おもてなし対応等の準備を進め、生涯スポーツに対する県民の関心を高めていく。 								

平成29年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域振興部)

(単位:千円)

節	款 項 目	2款 総務費								
		補正前	補正額	補正後	うち地域振興部					
					補正前	補正額	補正後	1項 総務管理費		
補正前	補正額	補正後	補正前	補正額				補正後	補正前	補正額
1	報 酬	550,245		550,245	130,208		130,208	42,594		42,594
2	給 料	2,951,742		2,951,742	558,306		558,306			
3	職 員 手 当 等	4,427,125		4,427,125	281,904		281,904			
4	共 済 費	1,143,458		1,143,458	216,046		216,046	6,768		6,768
5	災 害 補 償 費	500		500						
6	恩 給 及 び 退 職 年 金	20,389		20,389						
7	賃 金	33,606		33,606	3,833		3,833			
8	報 償 費	263,104		263,104	12,411		12,411	160		160
9	旅 費	241,043	497	241,540	45,572		45,572	4,063		4,063
	費用弁償	28,034		28,034	6,702		6,702	378		378
	普通旅費	158,510		158,510	31,002		31,002	3,565		3,565
	特別旅費	54,499	497	54,996	7,868		7,868	120		120
10	交 際 費	3,600		3,600						
11	需 用 費	534,517		534,517	57,440		57,440	31,012		31,012
12	役 務 費	548,656		548,656	45,326		45,326	12,404		12,404
13	委 託 料	5,311,819	13,316	5,325,135	1,636,603	4,695	1,641,298	72,262		72,262
14	使用料及び賃借料	847,679		847,679	27,348		27,348	9,963		9,963
15	工 率 請 負 費	1,374,886	17,164	1,392,050	775,862	17,164	793,026	146,533		146,533
16	原 材 料 費									
17	公有財産購入費									
18	備 品 購 入 費	134,683		134,683	35,642		35,642	885		885
19	負担金、補助及び交付金	8,273,643	39,264	8,312,907	5,616,574	6,679	5,623,253	3,193,379	4,679	3,198,058
20	扶 助 費									
21	貸 付 金									
22	補償、補填及び賠償金	2,000		2,000						
23	償還金、利子及び割引料	170,200		170,200						
24	投資及び出資金									
25	積 立 金	134,793		134,793	2,242		2,242			
26	寄 付 金									
27	公 課 費	243		243						
28	繰 出 金									
	予 備 費									
	計	26,967,931	70,241	27,038,172	9,445,317	28,538	9,473,855	3,520,023	4,679	3,524,702
財源内訳	国 庫 支 出 金	2,403,336	633	2,403,969	1,186,009		1,186,009	887,640		887,640
	地 方 債	1,889,000	21,000	1,910,000	1,288,000	21,000	1,309,000	600,000		600,000
	そ の 他	3,281,555	5,000	3,286,555	1,203,396		1,203,396	4,046		4,046
	一 般 財 源	19,394,040	43,608	19,437,648	5,767,912	7,538	5,775,450	2,028,337	4,679	2,033,016

平成29年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域振興部)

(単位:千円)

款 項 目	2款 総務費									
	うち地域振興部									
	1項 総務管理費			2項 企画費			2目 計画調査費			
節	8目 私立学校振興費			補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
	補正前	補正額	補正後							
1 報 酬	768		768	42,736		42,736	9,353		9,353	
2 給 料				467,154		467,154				
3 職 員 手 当 等				236,088		236,088				
4 共 済 費				175,010		175,010	1,065		1,065	
5 災 害 補 償 費										
6 恩 給 及 び 退 職 年 金										
7 賞 金										
8 報 償 費	160		160	4,698		4,698	2,895		2,895	
9 旅 費	858		858	31,147		31,147	7,281		7,281	
費用 弁 償	338		338	5,340		5,340	1,232		1,232	
普 通 旅 費	400		400	19,315		19,315	4,512		4,512	
特 別 旅 費	120		120	6,492		6,492	1,537		1,537	
10 交 際 費										
11 需 用 費	273		273	17,876		17,876	4,703		4,703	
12 役 務 費	200		200	17,568		17,568	4,214		4,214	
13 委 託 料	832		832	1,512,274	4,695	1,516,969	705,381	4,695	710,076	
14 使用料及び賃借料	69		69	11,672		11,672	4,357		4,357	
15 工 事 請 負 費				629,329	17,164	646,493	487,838	17,164	505,002	
16 原 材 料 費										
17 公 有 財 産 購 入 費										
18 備 品 購 入 費	15		15	34,757		34,757	14,433		14,433	
19 負担金、補助及び交付金	3,189,278	4,679	3,193,957	1,617,298	2,000	1,619,298	789,187		789,187	
20 扶 助 費										
21 貸 付 金										
22 補償、補填及び賠償金										
23 償還金、利子及び割引料										
24 投資及び出資金										
25 積 立 金				2,242		2,242				
26 寄 付 金										
27 公 課 費										
28 繰 出 金										
予 備 費										
計	3,192,453	4,679	3,197,132	4,799,849	23,859	4,823,708	2,030,707	21,859	2,052,566	
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	887,640		887,640	80,881		80,881	18,249		18,249
	地 方 債	453,000		453,000	688,000	21,000	709,000	543,000	21,000	564,000
	そ の 他	450		450	792,308		792,308	579,742		579,742
	一 般 財 源	1,851,363	4,679	1,856,042	3,238,860	2,859	3,241,519	889,716	859	890,575

平成29年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域振興部)

(単位:千円)

節	款 項 目	2款 総務費			地域振興部 計		
		うち地域振興部			補正前	補正額	補正後
		2項 企画費					
		5目 スポーツ振興費					
		補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1	報 酬	31,189		31,189	130,208		130,208
2	給 料				558,306		558,306
3	職 員 手 当 等				281,904		281,904
4	共 済 費	4,834		4,834	216,046		216,046
5	災 害 補 償 費						
6	恩 給 及 び 退 職 年 金						
7	賞 金				3,833		3,833
8	報 償 費	1,587		1,587	12,411		12,411
9	旅 費	15,489		15,489	45,572		45,572
	費 用 弁 償	3,808		3,808	6,702		6,702
	普 通 旅 費	6,893		6,893	31,002		31,002
	特 別 旅 費	4,788		4,788	7,868		7,868
10	交 際 費						
11	需 用 費	6,921		6,921	57,440		57,440
12	役 務 費	6,949		6,949	45,326		45,326
13	委 託 料	764,825		764,825	1,636,603	4,695	1,641,298
14	使用料及び賃借料	3,931		3,931	27,348		27,348
15	工 事 請 負 費	141,491		141,491	775,862	17,164	793,026
16	原 材 料 費						
17	公 有 財 産 購 入 費						
18	備 品 購 入 費	20,324		20,324	35,642		35,642
19	負担金、補助及び交付金	305,023	2,000	307,023	5,616,574	6,679	5,623,253
20	扶 助 費						
21	貸 付 金						
22	補償、補填及び賠償金						
23	償還金、利子及び割引料						
24	投 資 及 び 出 資 金						
25	積 立 金				2,242		2,242
26	寄 付 金						
27	公 課 費						
28	繰 出 金						
	予 備 費						
	計	1,302,563	2,000	1,304,563	9,445,317	28,538	9,473,855
財源内訳	国 庫 支 出 金	48,657		48,657	1,186,009		1,186,009
	地 方 債	145,000		145,000	1,288,000	21,000	1,309,000
	そ の 他	208,616		208,616	1,203,396		1,203,396
	一 般 財 源	900,290	2,000	902,290	5,767,912	7,538	5,775,450

節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
2 款 総務費		
1 項 総務管理費		
8 目 私立学校振興費		
負担金、補助 及び交付金	私立学校アクティブラーニング推進事業費補助金	4,679
2 項 企画費		
5 目 スポーツ振興費		
負担金、補助 及び交付金	第39回全日本マスターズ陸上競技選手権鳥取大会実行委員会 負担金	2,000

件名	議会の委任による専決処分の報告について (8) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について (平成29年7月31日専決)
提出理由及び概要	<p>1 提出理由 法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条第1項の規定により、平成29年7月31日専決処分したので、本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 和解の相手方 倉吉市上井町一丁目9番地2 株式会社ホテルセントパレス倉吉 代表取締役 名越 宗弘</p> <p>(2) 和解の要旨 県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金10,800円を支払うものとする。</p> <p>(3) 事故の概要</p> <p>ア 事故発生日 平成29年4月4日 午後0時50分頃</p> <p>イ 事故発生場所 倉吉市上井町一丁目地内</p> <p>ウ 事故の状況 鳥取県地域振興部地域振興課所属の職員が、会議に出席するため普通乗用自動車を運転中、駐車場内で後退した際、後方の安全確認が不十分であったため、和解の相手方が設置する消火器格納箱に衝突し、同消火器格納箱を破損させたものである。</p>
	<p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・損害賠償額 10,800円 うち、県費支出額 10,800円 ・県側車両損害額 153,855円

件名	公立大学法人公立鳥取環境大学の業務の実績に関する評価について																				
提出理由及び概要	<p>1 提出理由 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第28条第4項の規定に基づき、公立大学法人公立鳥取環境大学評価委員会から、別添のとおり公立大学法人公立鳥取環境大学の平成28年度における業務の実績に関する評価の報告があったので、同条第5項の規定により、これを本議会で報告する。</p> <p>2 公立大学法人公立鳥取環境大学の平成28年度における業務の実績に関する評価概要</p> <p>(1) 評価結果</p> <p>○全体評価</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> </table> <p>○大項目別評価</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">大項目別</th> <th colspan="2">評 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学の教育等の質の向上に関する事項</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> <tr> <td>業務運営の改善及び効率化に関する事項</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> <tr> <td>安定的な経営確保・財務内容の改善に関する事項</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> <tr> <td>点検・評価・情報公開に関する事項</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> <tr> <td>その他業務運営に関する事項</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>年度評価を十分に達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>○評価のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度入試では募集定員276人に対して、1,278人の志願者・倍率4.6倍であり、320人の入学者を確保したほか、平成28年度卒業生の就職内定率は、目標とする全国国公立大学の就職内定率の平均値（97.3%）とほぼ同水準の97.2%となり、決算では約2億718万円の当期総利益をあげるなど、公立化以降、安定的な大学経営に取り組んでいることは高く評価できる。 ・一方で、公立化以降続いている、県内高等学校からの進学率・県内就職率の低迷などの課題への対応が求められている。 ・大学の教育等の質の向上については、平成27年度に卒業した公立化第1期生の4年間の学修成果や改善点を踏まえ、平成28年3月に定めた環境大学版リベラルアーツを推進しており、教育環境整備面では、実験研究棟の完成や新講義棟の整備が進んでいる。 ・地域貢献面では、「地（知）の拠点大学（COC）」事業の専任教員等を配置し、地域課題に取り組む科目を開講するなど、地域指向の人材の育成を図っていることや、「まちなかキャンパス」において教職課程を受講する学生が中高生の学習支援を行う「環大スタディ」の取組が定着していることなどが高く評価できる。 また、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）」で、学卒者の地元定着にも取り組んでおり、今後の取組と成果が期待される。 ・点検・評価・情報公開については、本県出身入学者に対する生活支援補助制度を創設されるなど、昨年度の評価委員会の意見に基づいた取組が進んでいる。 ・今後の少子化の進展や、全国で公立大学の新設が予定されていることを考えると、本学を取り巻く環境は厳しくなるものと予測され、「環境」をキーワードとする独自のリベラルアーツを深化させる教育の推進など、「環境」を大学名に冠した大学ならではの特色づくりに大いに期待するとともに、教職員が一丸となり、高いモチベーションや改革意識を持って、学生の視点に立った様々な取組を進め、成果を定着させていく努力を求めたい。 	A	年度評価を十分に達成	大項目別	評 価		大学の教育等の質の向上に関する事項	A	年度評価を十分に達成	業務運営の改善及び効率化に関する事項	A	年度評価を十分に達成	安定的な経営確保・財務内容の改善に関する事項	A	年度評価を十分に達成	点検・評価・情報公開に関する事項	A	年度評価を十分に達成	その他業務運営に関する事項	A	年度評価を十分に達成
A	年度評価を十分に達成																				
大項目別	評 価																				
大学の教育等の質の向上に関する事項	A	年度評価を十分に達成																			
業務運営の改善及び効率化に関する事項	A	年度評価を十分に達成																			
安定的な経営確保・財務内容の改善に関する事項	A	年度評価を十分に達成																			
点検・評価・情報公開に関する事項	A	年度評価を十分に達成																			
その他業務運営に関する事項	A	年度評価を十分に達成																			

(2) 評価を行う者 公立大学法人公立鳥取環境大学評価委員会

(3) 評価項目 (最小項目別評価) 大学の教育等の質の向上、業務運営の改善及び効率化等に係る144の最小項目ごとに評価する。(別添参照)

(大項目別評価) 最小項目別評価の評点を、大学の教育等の質の向上、業務運営の改善及び効率化等の大項目ごとに平均する。

(全体評価) 大項目別評価で算出した評点の平均値に、大項目ごとのウエイトを乗じて得た数値を合計する方法により評価する。

<大項目別ウエイト>

- ・大学の教育等の質の向上に関する事項 0.5
- ・業務運営の改善及び効率化に関する事項 0.15
- ・安定的な経営確保・財務内容の改善に関する事項 0.25
- ・点検・評価・情報公開に関する事項 0.05
- ・その他業務運営に関する事項 0.05

(4) 評価基準

○5段階評価 (最小項目別評価)

評点	評価基準	
5	年度計画を上回る成果を達成している	達成度が100%以上で、かつ特に顕著な成果があったと認められる場合
4	年度計画を十分達成している	達成度が概ね90%以上100%未満
3	年度計画を概ね達成している	達成度が概ね80%以上90%未満
2	年度計画を十分には達成していない	達成度が概ね60%以上80%未満
1	年度計画を大幅に下回っている	達成度が概ね60%未満

○5段階評価 (全体評価、大項目別評価)

評点	評価基準	
S	年度計画を十二分に達成	4.3以上
A	年度計画を十分に達成	3.6以上4.2以下
B	年度計画を概ね達成	3.0以上3.5以下
C	年度計画はやや未達成	2.0以上2.9以下
D	年度計画は未達成	1.9以下

3 参考

(1) 公立大学法人公立鳥取環境大学評価委員会委員名簿 (敬称略)

区分	委員名	役職
委員長	林 由紀子	(公財)鳥取童謡・おもちゃ館理事長
副委員長	松本 啓介	弁護士
委員	福嶋登美子	株式会社ブリリアントアソシエイツ代表取締役
委員	竹本 田持	明治大学副学長
委員	宮本いずみ	ビジネスマナーインストラクター、アナウンサー

(2) 評価結果の取扱い

○公立鳥取環境大学は、評価委員会による評価を活用して29年度以降の業務の改善に取り組む。特に課題として指摘された事項については、29年度の業務実績報告の際に、対応結果を報告する。

○評価委員会は、必要に応じて業務運営の改善その他の勧告ができる。